



令和6年度町内会活動実践交流会開催

町内会活動実践交流会が2月12日(水)、いきいき4・6で行われ、町内会活動の功労者を表彰するとともに、防災力向上を目指した講演や実地報告を通じて、地域の協力体制強化を確認しました。

54人が参加。初めに桑田正博町連合会長があいさつし、大塩英男町長、山崎宏一社会福祉協議会長から祝辞があり、町内会活動の発展への期待が寄せられました。

表彰式では、受賞者に表彰状が授与され、記念撮影が行われました。

防災講話では、室蘭地方気象台の松本哲哉予報官が「気象災害から身を守る」をテーマに講演し、気象災害の危険性や町内会が担うべき防災活動について解説しました。参加者からは「具体的な防災対策について学ぶ良い機会になった」などの声が聞かれました。実地報告では、2018年に発生した胆振東部地震の対応について、むかわ町穂別総合支所菅原光博企画町民課長が「災害対策本部の立ち上げと活動の経過と課題」をテーマに地域災害の対応実例を紹介しました。また、元むかわ町保健師の中澤十四三氏が「地域における人材を生かした災害時の対応について」と題し、被災住民支援の具体例の報告がありました。実際の体験談に基づく貴重な話に参加者は熱心に耳を傾けていました。

受賞者決定 町内会連合会表彰

【町内会活動功労者の受賞者】〈敬称略〉

- ・兼松勝行 (東町第3町内会)
- ・小美浪和江 (栄町第2町内会)
- ・杉本道彦 (末広町第1町内会)
- ・山口美津男 (末広町第2町内会)
- ・牧野直樹 (末広町第2町内会)
- ・阿部高幸 (石山2区町内会)
- ・村上雄三 (萩野太平洋団地町内会)
- ・高橋玲子 (竹浦中央第2町内会)
- ・田島盛幸 (竹浦緑町内会)
- ・木藤孝一 (竹浦幌内東町内会)
- ・原田祐一 (竹浦ふれあい町内会)

自主防災組織に関する調査概要

調査対象：単位町内会

回答数：99町内会中、51町内会が回答（回答率51.5%）

- 貴町内会には「自主防災組織」がありますか？
ある：22（43.1%） ない：29（56.9%）
➡自主防災組織がない理由：メンバー確保が困難（41.1%）
- 自主防災組織の構成があると回答した町内会
組織の名称：「町内会名＋自主防災組織」が大多数
組織の設立年：平成21～25年が全体の54.5%占めている。
あると回答した町内会の72.7%が「設立時の規約をそのまま使用または規約なし」
- 組織運営の課題
メンバーの確保（最多）、その他知識・技術の不足、高齢化による人手不足➡町内会運営課題と連動しており、運営が困難な状況
- 今後の組織設立意向（「ない」と回答した町内会）
今後設立の予定なし 90%
理由：「人員不足」「資金不足」「知識不足」
➡上記不足解消の支援策が必要

今後の課題

- ☐ 人手不足と高齢化
- ☐ 既存組織の運営も困難
- ☐ 地域ぐるみの支援体制や支援策の検討

※各町内会長、役員のみなさん 本調査にご協力いただき、感謝いたします。（報告書本編は町連合事務局にあります）

